環境経営レポート

株式会社大原建設

2023 年度 第 34 期

(対象期間 2023 年6月1日~ 2024 年5月31日)





発行日: 2024年6月10日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	2
環境経営方針	2
組織の概要	3
事業・製品の紹介	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6~9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果,並びに違反,訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	11
これまでの環境活動の紹介	11

環境経営方針

株式会社大原建設は建設業という「ものづくり」事業活動を通じ、私たちを取り巻く地域環境との持続的な共存を目指し、環境への取り組みを重要項目のひとつと位置づけ、全社一丸となって法令遵守のもと、信州の美しい自然を守るためにも環境への取り組みを推進し環境負荷を継続的に削減する。

環境保全への行動指針

- 1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2. 脱炭素化社会に向けて電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
- 4. 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
- 5. 化学物質の適正管理に努めます。
- 6. 環境に配慮した工事に努めます。
- 7. 環境活動レポートを作成し、外部に公表します。
- 8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

11 SCHOOLS 12 TOTAL 13 SCHOOLS 13 SCHOOLS 14 SCHOOLS 14

制定日: 2023年5月31日

代表取締役 大原 篤

組織の概要

(1) 名称及び代表者名 株式会社大原建設 代表取締役社長 大原 篤

(2) 所在地

〒390-0315 長野県松本市岡田町627

本 社 倉庫 長野県松本市岡田町621 資材置き場 長野県松本市岡田町 115-16 東京営業所 東京都港区南青山7-10-7-7F

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

取締役 中原佳代 TEL:0263-46-6009 責任者

担当者 総務 齊藤光春

(4) 事業内容 総合建築業

(5) 事業の規模

売上高		1,1	12,010	千円	33期2022.6	6.1~2023.5.31	2023.5.31				
			本	社	倉庫	資材置き場		合計			
従業員	27	名		名	名	名		27			
延べ床而積	168	m²		m²	133 m²	1980 m²		2113			

(6) 事業年度 6月1日~5月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社大原建設

対象事業所: 本 社 倉庫

資材置き場 東京営業所

対象外: なし 総合建築業 活動:

□事業の紹介

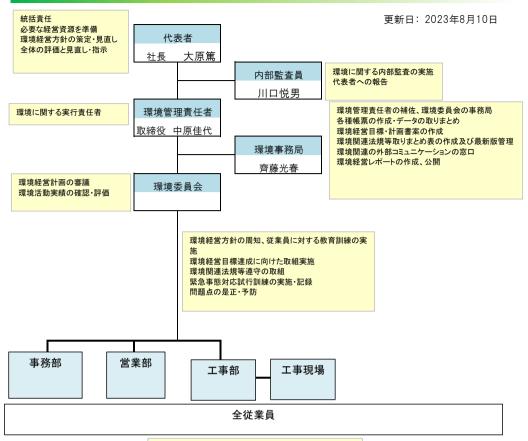
施工例の紹介







環境経営組織及び役割・責任・権限



環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	205,602	152,917	154,970
Scope1(化石燃料)	kg-CO2	200,258	139,637	139,637
Scope2(電力)	kg-CO2	5,345	13,280	15,334
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	379	386	386
産業廃棄物排出量	kg	1,088	685,508	685,508
水使用量	m³	91	70	70
※1 電力の二酸化炭素排出係	数(調整後)	0	0.448	0.448
		エネワンでんき	エネワンでんき	エネワンでんき

- ※2 負荷の実績は工事現場を含む
- ※3 環境経営目標の電力は、現場の電力を含みません。

	単位:t-C	02	
	Scope1 化石燃料	Scope2 電力	対 策
2022年	205	5	
現在	153	4	省エネ+ハイブリッド車+再エネ電力
2030年	100	2	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ
2050年	0	0	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ



環境経営目標及びその実績

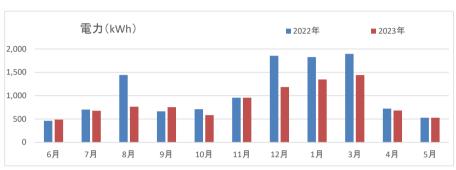
年 度	2022年	2023	年度	評	2024年度	2025年度		
項目	(基準値)	(目標)	(実績)	価	(目標)	(目標)		
電力による二酸化炭素削	kWh	13,775	13,637	10,887	0	13,499	13,361	
減	基準年度比		99%	79%		98%	97%	
売上高原単位	kWh/千円	0.129	0.128	0.010	0	0.126	0.125	
	kg-CO2	6,171	6,109	4,877	0	6,048	5,986	
	基準年度比		99%	79%		98%	97%	
売上高原単位	kg-C02/千円	0.058	0.057	0.004	0	0.057	0.056	
LPGによる二酸化炭素削	kg-CO2	52	51	62	X	51	50	
減	基準年度比		99%	120%		98%	97%	
灯油による二酸化炭素削	kg-CO2	1,586	1,570	2,283	X	0	0	
減	基準年度比		99%	144%		0%	0%	
自動車燃料による二酸化	kg-CO2	198,620	196,634	137,291	0	194,648	192,662	
炭素削減	基準年度比	2022年	99%	69%		98%	97%	
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	204,843	202,794	144,514		200,746	198,697	
一般廃棄物の削減	kg	379	371	386	X	371	367	
一限用果物の削減	基準年度比		98%	102%		98%	97%	
建設副産物の再資源化	%	90%	98%	99%	0	98%	98%	
水道水の削減	m³	91	90	70	0	89	88	
	基準年度比		99%	77%		98%	97%	
環境に配慮した工事の推 進	行動目標(次項による)							

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標:○達成 ×未達成

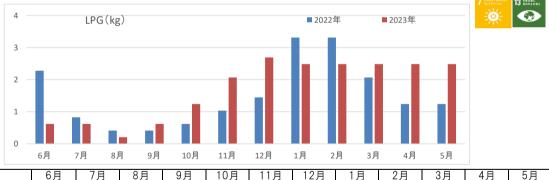
活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

/ 1 到・しよくできた 口のよりできながり	<u>/〜 ^ 土ヽ</u>	. とさながりに
取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	0	【評価】
原単位目標	0	社員の環境意識が向上してきた。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	0	【次年度の取組】 不要照明の消灯などは各自率先して行うようにしたい。 近年の夏
・不要照明の消灯	Δ	季の気温上昇に対し社員年齢の高い会社であるため冷房使用は
・働き方見直しによる残業時間の短縮	0	積極的に進め、機材の更新による省電力化を図りたい。
・作業・業務の見直しによる効率化	0	
雷力(kWh)		7 Herenez





LPGによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数值目標	X	【評価】
·適正使用	0	使用量が増加した。
0	0	【次年度の取組】 適正使用に努める。
0	Δ	



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2022年	2	1	0	0	1	1	1	3	3	2	1	1
2023年	1	1	Λ	1	1	2	3	2	2	2	2	2

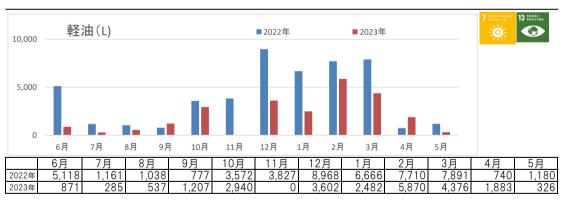
灯油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	0	【評価】
温度管理	0	使用量が増加した。
		【次年度の取組】
		適正使用に努める。



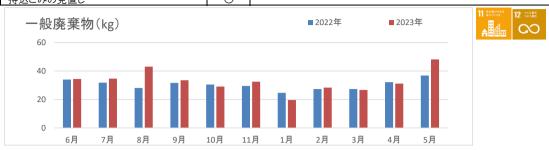
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2022年	0	0	0	0	0	0	149	184	184	117	0	0
2023年	0	0	0	0	134	156	235	193	193	76	0	0

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	X	【評価】
・エコドライブの徹底	0	目標を達成した。
・効率的なルートで運搬、重機回送	0	【次年度の取組】
・アイドリングストップ	0	今年度の取組を引き続き実施する。



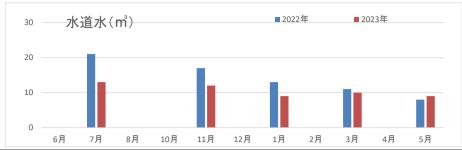


一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数值目標	×	【評価】
・分別の徹底	0	ほぼ目標を達成している
・帳票見直しによる印刷物の削減	0	【次年度の取組】
・梱包材の再利用	0	今年度の取組を引き続き実施する。
持込ごみの見直し	0	



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2022年	34	32	28	32	31	30	37	25	27	27	32	37
2023年	34	35	43	34	29	33	24	20	28	27	31	48

建設副産物の再資源化率の向上	達成状況	
数值目標	0	分別の徹底を行いリサイクル率を向上させる。
· 分別の徹底	0	
・再資源化先の開拓	0	
		11 gangens
		↑ ■ 1 ■
		↑□□□□
水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数值目標	0	【評価】
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	0	ほぼ目標を達成している
・節水弁取り付け	0	【次年度の取組】
・自動水栓取り付け	0	今年度の取組を引き続き実施する。





	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2022年	0	21	0	21	0	17	0	13	0	11	0	8
2023年	0	13	0	17	0	12	0	9	0	10	0	9

グリーン購入への取組			3 4440YE	11 #89098
・事務用品グリーン購入	0	【評価】 ほぼ目標を達成している 【次年度の取組】 今年度の取組を引き続き実施する。	<i>-</i> ₩•	12 OCEAN

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・工事の効率化	0	【評価】
・作業ミスの防止	0	ほぼ目標を達成している
・顧客クレーム削減	0	【次年度の取組】
・廃棄物の再資源化の推進(別項目で実施)	0	今年度の取組を引き続き実施する。

取組紹介欄





令和3年度 林道美ヶ原 線改良工事 擁壁・舗装工事他

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	0	【評価】
·企業PRによる顧客獲得	0	ほぼ目標を達成している
・事業拡大のための資金調達、人材確保	0	【次年度の取組】
·新製品·商品開発	0	今年度の取組を引き続き実施する。
・働き方改革	0	

取組紹介欄





環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

注的義務を受ける主か環境関連注相制け次の通りです

法規制は次の通りです。
適用される事項(施設・物質・事業活動等)
一般廃棄物及び産業廃棄物の保管・排出
車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
車両の大きさ・重量、通行制限
車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
解体工事、建設副産物
空気圧縮機、送風機
空気圧縮機
油類·有害物質の保管
危険物の保管
業務用空調機·冷凍庫·冷蔵庫

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等 外部からの苦情は2023年6月~2024年3月までの間ありませんでした。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の	想定: 油流出事故の発生 ニューニー	
■実施日:	各現場ごと	■実施場所:現場
■参加者:	作業員	■実施内容: KYT訓練
		·流出事故対応、通報訓練
■評価:	手順書に従いできた	手順書の変更の必要性☑ あり □ なし
	IV —	
■実施状況		+
現場	ごとに重機からの油漏れを想定した訓練を実施し	<i>1</i> 5°

代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の取組みをきっかけに社内でも新しい取組みが行われてきた。

計画を立てて更に実施していきたいと思う。

来期も、従業員一人一人が更にエコへの意識を高めて、活動に取り組むことを期待している。 工事量の増加により産業廃棄物の総量が増大した、既存の構造物を撤去し再構築する業務の性格上増大することは 工事量が増えていることの証であるが、環境負荷に留意しより徹底した分別廃棄に努めリサイクル率の向上に寄与した いと思う。一点、用水使用量が増加しているが、子会社のダイシン機電株式会社を本社内に同居させたため社屋全体 の人数が増加し、また 交換後の水道メーターの水洗い等用水の使用頻度が上がったもので、今後経費の分散等することにより改善すると思う。

> 環境経営方針 ☑ 変更なし □ 変更あり 環境経営目標・計画 🗹 変更なし □ 変更あり □ 変更あり 実施体制 ☑ 変更なし

これまでの環境活動の紹介



